

第二次大戦後の混乱期、東京都・民生局の福祉行政の方針として都内の駅周辺や公園などに寝泊りする人たちを社会福祉法人が経営する生活保護法の更生施設や宿所提供施設に入所させて生活の支援をしてきました。

やがて経済が回復してくるにつれて、これらの施設に空室が目立ちはじめると同時に、一方では、高齢者で住所のない人々が増えてきて、再び、駅周辺や公園などに路上生活するようになってきたのです。

そこで東京都・民生局は、更生

施設を廃止して以後、増設が望まれる老人ホーム等への転換をはかりました。これには、前年から厚生省の強い要請があつたからでした。

しかし、これに対し当然、施設の経営者や職員団体から猛烈な反対運動が起き、都議会にも陳情しました。

このとき、北区岩淵町の（社会福祉法人）黎明会は、目黒区大橋町にある（社会福祉法人）愛隣会と並んで東京都社会福祉協議会に所属する各種部会の中の更生部会（生活保護法の更生施設を経営する法人で組織する）のリーダー的



社会福祉法人 東京福祉会

理事長 山 下 静 平

「黎明会に学んだこと」

No. 106

編集人・発行人
黎明会
〒187- 東京都小川町1-485
0032 小川町1-485
042-346-6611
<http://www.reimeikai.or.jp/index.html>

存在でした。
そこで、民生局保護部・保護課、西・保護係長は愛隣会を、係員の私は黎明会を説得することになりました。

早速、私は北区岩淵町にあった木造の更生施設澄水園を訪ねました。一階の畳の部屋に通されると、鵜目栄八理事長が待っていました。理事長の背後の床の間には、入寮者から取り上げたとみられるさまざまな武器が並べられており、この道の困難さを象徴しているかのようでした。

これを見た私の胸は、緊張のため早鐘のような高鳴りを始めました。一刻も早く要件を済ませ退散しようと、早速要件を切り出したのでした。

すると、何と、鵜目栄八理事長は「わかった。職員が食って行けるようにしてくれ。」とたった一言云っただけでした。

都議会の承認を得て、昭和三十年一月一日付で決定した「東京都保護施設再建整備計画」は、こうしてできたのでした。

あれから五十年、いま再び私は、東京都福祉保健局と特別区人事厚生事務組合の要請に応え、公園や河川敷のブルーテントで生活する人々に、居住の場所を提供するた



ブルーテントで生活する人々

平成20年度 事業報告

常務理事 松田 雅司

深刻な経済不況が続く中、当会の各事業は幸い年度当初に計画したとおり、また、年度途中に起きた課題にも適切に対応でき、肅々と初期の目標を達成することができました。

これも、施設長をはじめ職員の努力のほか、運営を支えて頂いた役員の皆様、行政をはじめ地域の関係機関、延べ50000名のボランティアや近隣の皆様のお陰と感謝いたします。

平成20年度に当会が取り組んだ主な事業の結果についてご報告いたします。

①老朽化して地域や利用者一下子に應えにくくなっている南台病院及びやすらぎの園の今後のあり方や担うべき機能について、改築も視野に地域の有識者の委員会で4回に亘って意見を伺いました。その結果も踏まえ、南台病院は、整えるべきとされた機能のうち直ちに実施できるものを実施しながら収支改善を進め、その見通しが明らかになつた段階で、今後の機能整備の検討を重ねていくこととしました。やすらぎの園についても、400名を超える待機者がいる現状から、改築して増床するなど社会的ニーズに應えていくことをしました。

②黎明寮では、通所事業を新たに開始し、利用者5名が地域生活に移行できました。

⑦あかつきは、利用者の地域移行の促進と支援の一層努め、アパートでの生活実体験を経て、5名の地域移行が実現できました。

⑧のぞみ作業所は、厳しい経済状況の中で受注量の拡大に努めた結果、利用者一人当たり工賃を月平均800円余増額することができました。

⑩けやきの郷も短期入所、通所事業の利用者が増えています。

②利用者に、黎明会事業の総力を駆使して円滑で適切なサービスを提供するため、サービス調整チームを設置し、90件の調整成果を挙げることができました。

③職員の新給与制度の検討については、施設長等の年俸制度を実施にうつしたほか、他の職員の給料表等の設計の検討を進めました。

④職員の確保・定着を図るため、10月から完全週休二日制を実施しました。

⑤年度途中で、澄水園の居室・給排水設備等の改修工事に補助金が得られることとなつたため、平成21年8月までの2か年工事として改修を図り、利用者の処遇向上に資すことができました。

⑥黎明寮では、通所事業を新たに開始し、利用者5名が地域生活に移行できました。

⑦あかつきは、新規入居者が少なくなつてることから、介護併設型への転換、介護棟の設置など経営方針の検討を行いましたが、多額の資金を要することなどから、新規入居者の確保は、再度営業体制を整え強化していくことで解決していくこととしました。また、入居者の意見も入れて本部棟西側にサンルームを設置し、好評を得ています。

平成21年度事業計画

前年度の実績を踏まえ、引き続

き、①時代の求めに応じた安心・安全なサービスの提供②安定した

経営基盤の確立③医療との連携にのぞみ作業所は、受注者との信頼を更に深め、量の確保、新規開拓に努めるほか、利用者の就職に向けた支援を強化します。

黎明寮は、昨年から始めた通所事業の成果を基に、更に利用者の社会復帰を促進するため対象者の評を得ています。

リハの実績は上がり、特にリハビリの要望が多いことから、正職員P.T.を増配置し需要に応えました。

⑪南台病院は、7月から特定検診事業を、6月から東大和市駅との送迎バスを運行したことなどで新患率が向上したほか、地域連携室を新たに設置し地域の医療機関との円滑な患者紹介ができました。

⑫熱海ゆとりあの郷は、新規入居者が少なくなつてることから、介護併設型への転換、介護棟の設置など経営方針の検討を行います。あかつきは、50周年を機に催しを通じて近隣や関係機関との繋がりを強化し、利用者の地域移行環境の整備に役立てるほか、地域包括支援センターと共に地域住民のメンタルヘルス支援を行います。

澄水園は、改修工事中の利用者の安全・安心に努めるほか、10月に自立支援法の新サービス体系へ移行するため、組織を改編して地域移行支援及び日中活動支援を強化して、利用者に適した活動メニューを整えます。

のぞみ作業所は、受注者との信頼を更に深め、量の確保、新規開拓に努めるほか、利用者の就職に向けた支援を強化します。

やすらぎの園は、介護と医療とが連携した運営システムを築くほか、介護報酬加算の確保を通して事業展開を進めます。

法人本部では、①老朽化しニーズに応えにくくなつていて待機者と環境改善を進めます。

けやきの郷は、利用者が多い通所リハビリ事業の需要に応えられる体制を整えるほか、近隣からの要望もあるリハビリ設備の一般開放サービスを検討します。

地域包括支援センターは、新たな認知症予防対策として、「編み物教室」「認知症サポート・養成講座」を開催します。

南台病院は、地域から求められている医療機能の中の直ちに実施できるものの実現を図るほか、経営基盤の強化に向けて外部有識者も含めて経営改善方策を検討します。

また、廃止となり空白となつた他法人の訪問看護ステーションのニーズをカバーするため、おがわ訪問看護ステーション（仮称）を設置して、8月から地域拡大を図ります。

熱海ゆとりあの郷は、営業体制を再構築して新規入居者の確保に努めるほか、入居者にわかりやすい組織に改編します。

当会に関わって頂いている多くの皆様や地域の皆様のご協力を引き続き頂きながら、この事業計画を着実に達成することにより、当会が更に発展し皆様に一層親しまれる法人となるよう、職員一同気持ちをひとつにして取り組んでまいります。

法 人 會 計 貸 借 対 照 表

平成21年3月31日現在

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	(1, 835, 819, 873)	流 動 負 債	(367, 003, 578)
現 金 預 金	1, 269, 086, 777	短 期 借 入	0
売 掛 金	966, 852	買 未 払	5, 696, 034
有 價 証 券	0	仮 受	190, 104, 957
貯 藏 品	5, 480, 881	預 り	21, 936
医 藥 品	5, 564, 264	前 受	18, 955, 044
商 品	2, 596, 518	賞 与	22, 000
立 替 金	1, 110, 510	引 当	152, 203, 607
仮 払 金	254, 250	固 定 負 債	(3, 129, 992, 663)
前 払 費 用	4, 201, 940	長 期 借 入 金	487, 519, 000
貸 付 金	0	設 備 資 金 借 入 金	128, 930, 000
未 収 金	551, 705, 972	見 積 扶 養 費 用 引 当 金	1, 752, 748, 510
徴 収 不 能 引 当 金	△ 5, 152, 495	入 居 預 り 金	451, 854, 846
そ の 他 の 流 動 資 産	4, 404	保 証 金	5, 240, 000
固 定 資 産	(7, 268, 156, 440)	退 職 給 与 引 当 金	303, 700, 307
建 物	4, 561, 214, 738	負 債 合 計	3, 496, 996, 241
建 物 付 屬 設 備	380, 533, 288	基 金	(665, 952, 693)
構 築 物	13, 252, 554	基 本 金	50, 000
そ の 他 の 有 形 固 定 資 產	137, 084, 338	基 金	665, 902, 693
土 地	768, 313, 967	積 立 金	(2, 963, 168, 621)
建 設 仮 勘 定	74, 804, 100	国 庫 補 助 金 等 積 立 金	2, 113, 756, 968
權 利	4, 978, 614	そ の 他 の 積 立 金	849, 411, 653
投 資 有 價 証 券	94, 932, 800	次 期 繰 越 収 支 差 額	(1, 977, 858, 758)
移 行 時 特 別 積 立 預 金	23, 557, 242	前 期 繰 越 収 支 差 額	1, 892, 497, 461
措 施 施 設 等 繰 越 特 定 預 金 等	810, 347, 975	当 期 繰 越 収 支 差 額	85, 361, 297
そ の 他 の 固 定 資 產	394, 549, 405	純 財 產 合 計	5, 606, 980, 072
そ の 他 の 投 資	200, 000	負 債 ・ 純 財 產 合 計	9, 103, 976, 313
差 入 保 証 金	540, 000		
長 期 前 払 費 用	816, 084		
下 水 道 負 担 金	3, 031, 335		
資 產 合 計	9, 103, 976, 313		

日本キューバ科学・

技術交流委員会に参加して

南台病院長 田 中 健 彦

一 日本キューバ科学・技術交流の目的

惨憺たる社会状況から革命を経て50年、教育・医療の無料化をはじめ多くの改革が実現された反面、経済封鎖、原油や穀物価格の高騰、キューバ社会は大きな打撃を受けた。日本キューバ科学・技術交流委員会は農業・医療を中心に両国の専門家の交流を通じ経済・文化の発展と親善友好増進を目指している。

このたびのキューバ訪問のうち医療に関しては①キューバの医療事情視察と②呼吸器症例の検討、講演、胸腔鏡検査デモを行なった。

二 行動日程と訪問先の保健医療・福祉の現状等

◎3月11日午前：「キューバ腫瘍・放射線研究所病院」訪問、胸水症例を検討し翌日の胸腔鏡検査デモの準備 午後：同病院講堂で「キューバ医療事情」を聴講した。
◎3月12日午前：同病院手術室

で、「4年前膝滑膜肉腫の既往のある20歳台の女性で胸水貯留あり、未診断」の胸腔鏡検査デモを実施した。内視鏡下腫瘍生検、迅速診断で滑膜肉腫の胸腔内転移と診断。続く若年男性の一例は1日で胸水が増量したためか血圧が安定せず胸腔鏡検査を断念した。午後：日本人医師5名（呼吸器外科2名、呼吸器内科2名、放射線科1名）が①早期肺癌検診、②胸腔鏡検査治療、③胸腔鏡による胸水診断、⑤肺癌拡大手術、⑥肺癌低侵襲手術について講演、質問が多数でた。

同研究所病院視察、現在CTは診断と放射線治療計画用も兼ね1台のみであった。廊下が狭くベットごとの移動、すれ違いは困難な状況で、あちこちで改修、新築中であつた。

◎3月13日午前：ハバナ市中心部の「ポリクリニック」を訪問した。看護師でもある副院長が案内役。独立の父ホセ・マルチの言う「障害者も楽しく平等に」を実現すべく活動している障害者施設を訪問した。障害者教育と社会の啓発活動によりノーマライゼーションが実現しつつあること、妊婦や乳児の健診の徹底で障害者発生が減少



「キューバ：バラデロビーチにて」

能も有し検診も行なう。家庭医の紹介で多くの患者さんが受診、歯科、リハ科を含め全科を備える。内視鏡は上部消化管用のみで、機器は少数と見た。キューバ伝統医療部門は興味を引く。24時間365日の救急受入れ。AIDS治療は導入ののちファミリードクターに引継ぐ。入院は市立病院に搬送。X線現像処理の質は心もとない。CT装置なし。1歳以下の小児にCT装置なし。1歳以下の小児に13種のワクチンを接種、妊娠検診は12回が義務である。高齢者には訪問・デイサービス、老人ホームを用意。家庭医もポリクリニックを手伝う。医師は82名だが40名は現在中南米等に医療援助のため出張中であった。看護師は101名うち女性93名、国外出張13名。高血圧に関する研究が進行中である。家庭医は医師1名、看護師1名で地域医療、保健の最前線を担当している。地域保健医療最前線の家庭医施設はスケジュールが合わず訪問できなかつた。

次回は、キューバの医療事情、訪問中のエピソード等をお伝えします。ご期待ください。

一般には国民所得と健康度は比例するとされるが、例外的に1人当たり所得は発展途上国並みでありながら乳児死亡率、平均寿命は先進国と肩を並べるキューバの医療事情を垣間見て新鮮で清々しい驚きを感じた。

したとの説明を受けた後、施設内を見学し、利用者によるダンスを鑑賞した。

白砂、コバルトブルーの海のリゾート、バラデロ2泊の後、帰路に就く。

白砂、コバルトブルーの海のリゾート、バラデロ2泊の後、帰路に就く。

◆就任挨拶

熱海ゆとりあの郷

支配人 都丸繁

ゆとりあの郷は、数少ない社会福祉法人立の有料老人ホームとして開設以来24年間、貫して入居者本位の安全・安心・信頼を提供し、その社会的責任を果たしてきました。

昨今の無届施設の実態や、利潤追求型の有料老人ホームが多い中、今こそ社会福祉法人立ゆとりあの郷の存在意義に光を当てる必要があります。

4月に就任以来、職員の入居者に対する「おもてなしの心」が自然体で發揮できる明るい職場づくりに心がけてきました。

今後、重要な課題の取組みの第一は、入居時自立型で開設したゆとりあの郷が、平均年齢83歳と高齢化による身体変化や、要介護者の増加に伴い、より適切な介護サービスの提供・リハビリ機能の整備が急がれています。

第2には、空室の増加に伴い、広報・宣伝・販売戦略の再構築が必要であり、温泉・景観・医療・介護・食事等の良さに加え、職員

の「おもてなしの心」が一体となって総合力を発揮して空室の解消に努めています。

具体例として、体験入居の皆様に「熱海産ワイン」の土産提供。医療体制では、診療所に加え、熱海地域の医療機関が密に連携していることのPR等です。

「すこやかに老い、ゆたかに生きる」ゆとりあの郷開設の理念を継承し、発展させるべく精進しております。

新任者研修

4月1日の辞令交付式終了後、

諸規程の説明を受け、その後、各施設の概要説明を受けながら見学を実施しました。また、8日は松田常務理事の講義のほか、外部講師による社会人としての心構えや、職場でのマナーについて研修しました。

(折田)

◆東京ガス労働組合西地域
支部様よりタオルの寄贈

東京ガス労働組合西地域支部(代表大石信一様)より、タオルをダンボール5箱分寄贈いただき、早速、各事業所の利用者に配らせて頂きました。

これから暑さに向かう折、利用者の方々が大変喜ばれておりました。本当にありがとうございました。(太田)



理事長、常務理事を囲んで

平成21年度
新規採用者

職種	看護師	支 援 員	介 護 職 員	事 務 員	計
	3名	5名	10名	2名	20名
	(4月1日付)				



理事長室にて寄贈式

南台病院の音楽

ボランティア活動

バイオリン・マンドリン

奏者 池田信雄

私がボランティア(バイオリン・マンドリン演奏)として黎明会の各施設に行くようになつたのは、50才の頃だったので、もう20年位たつ計算になります。私が定年

(小平市役所)を迎えるまでは、その都度有給休暇をとらなければならず、日程調整がむずかしかったのですが、定年後は私に自由な時間が多くなつたため、こうしたボランティア活動がむしろ私の生き甲斐となり声を掛けさせていただきます。

私は、若かりし頃の演奏を涙して聴いて下さる方もいて、そんなとき私もとても嬉しく感じる瞬間です。

平成17年には黎明会60周年にあたり感謝状などもいただき恐縮しています。実は私は、若かりし頃ケースワーカーとして黎明会の全施設を担当していたこともあり、何かの縁かもしれません。

今ではあちこちから声をかけていただきとても嬉しく、今後もなるべく気持ちよく引き受けようと思っています。



「実習生から職員に」

救護施設 あかつき

渡 部 杏

約2年前、私は実習生としてあかつきに通っていました。初めての実習先でしたが、「こんなところで働きたい!」と思える実習をさせて頂き、今年度それが現実となりました。

実習中、あかつきの業務が多岐に渡っていることに驚きました。一方で「あかつきで一生を終えたい」と言う方々の日常生活の充実に尽力し、他方で「一人暮らしをしたい」という方々の地域移行支援に尽力もしており、共通していることは、自己選択を尊重しているということでした。他の実習先では業務がほぼ一本化され「就労支援」「退院支援」と絞られていましたが、あかつきの魅力は多岐に渡る業務に象徴される自由な環境です。年齢、性別、生活歴、目標、日中の活動、生きがいなどは何百とおりも存在しているし、それらを尊重しようとすると、自然を感じています。あかつきにおいて

多くの想いに触れることが出来るのでうれしいです。

あかつきに入職して1ヶ月経つ頃、ある利用者が私にこう言いました。「せっかく職員になつたのに俺と話す時間無いんじや何のために職員になつたのさ」と。

実習生の頃、1ヶ月の実習で入所者も通所者も含めほとんどの方が名前を記憶できる程、話ができる時間がありました。しかし、「俺と話す時間無いんじや何のために職員になつたのさ」と笑顔で言われた一言は、職員になつた自分の余裕の無さを見透かされているかのようです。時間を共有できる余裕を持つようになりたいものです。

ていく力を鍛えてきたかということを感じます。私たち職員にとつてはあつという間の1年であつたとしても、利用者にとつてはあつという間に「生活する力」「働く力」、さらに「希望をもつ力」をも鍛らせてしまう危険性のある、貴重な時間であることを思わされます。

ですから、地域生活支援係における私の役割は、「退所して暮らしたい」という利用者の大切な希望を、具体的な行動をもって応援していくことに尽きます。

利用者の「できること」「できないこと」を知ることも重要ですが、地域移行を滞らせる要因が、実は本人ではなく周りの環境であることが多いのではないかと思います。利用者の「想い」が一番のパワーになると見えますが、その次に大切なことは、住居確保やサービス調整などの利用者をとりまく環境面を保障できることが地域移行への効果的な動機づけになるのではないかと考えています。「できないこと」に目を向けるより、「退所して暮らしたい」という想いが強いかと想っています。

ところで、私はあかつきの「地域生活支援係」に配属されました。一人暮らしをしている精神障害の方々の地域移行支援や、現に一人暮らしをしている方々のアフターケアなどを主に行っています。日々、いかに長期の入院や施設生活が精神障害のある方々の生活し

を発揮していくのではないかと今の私は感じています。

「働きたい」という希望に対しては何が出来るのでしょうか。ついこの間、私が担当しているある男性利用者が、一番の目標は「一般就労だ」と話して下さいました。「働ける限りは働いていたい」と。とても自然なことです。しかし、「働きたい」と話して下さいました。この方の一番の目標を生かせるのだろうか私は不安になりました。この方の一番でもなく、「生活」の中に「就労」が一括りになっていると言えましょう。「働ける限りは働くまでなく、「生活」の中には「就労」が一括りになつていていたい」という自然なはずの目標の前で、すぐむことなく、一人ひとりが目標としている生活全般を支援していくようになります。

利用者が自分らしい生活を送るために地域移行や就労支援などのノウハウが利用者から求められたり、私も、あかつきの一員として求めに応えられるよう、利用者や職員から日々学んでいきたいと思っています。

堂々と、「退所したい」「働きたい」と言える環境を保障して暮らしたい」という想いが強いうちに、「できない」部分を補うことのできるサービスにつなげ、住居を確保し、具体的な環境整備により安心を保障することで、利用者の「想い」や「できること」

施設リポート

◆役員の交替

◆就任
評議員 都丸繁 4月1日付
◆退任
評議員 内海和明 3月31日付

◆人事異動

◆異動
ゆとりあの郷 4月1日付

支配人 都丸繁
(前・南台病院 事務部次長)
参事内海和明 4月1日付

◆新任
(前・ゆとりあの郷 支配人)
南台病院 総務課長 中川猛 4月1日付

◆平成20年度第4回
理事会・評議員会
(新規採用)
副看護部長 逢坂範子 6月1日付
(新規採用)

◆平成20年度第4回
理事会・評議員会
(新規採用)
副看護部長 逢坂範子 6月1日付
(新規採用)

平成21年3月19日14時からスク
ワール麹町、錦の間において、平
成20年度第4回理事会・評議員会
を開催しました。

会は理事長の挨拶で始まり、平
成21年度事業計画(案)、平成21
年度収支予算(案)、諸規程の一
部改正(案)等について審議し、
全会一致で承認されました。(渡辺)

◆あかつき利用者と オンブズマンとの話し合い

平成21年5月23日(土)午後よ
り、あかつき4階集会室にて、利
用者の方とオンブズマンとの話し
合いが行われました。

今年でオンブズマンが導入され
て8年目を迎えています。現在、
施設オンブズマンとして3名の方
にご協力いただいていますが、第
三者サービス評価に於いても高く
評価され、又、利用者の方からの
信頼も厚く、話し合いにも、60名
以上の方が参加されていました。

当日の進行は、オンブズマンの方への相談方法についての説明、
20年度の活動報告、最後に質疑応
答を行いましたが、質疑応答の時
間では足りずに、終了後も時間の
許す限り、個別に相談を受けて下
さっていました。

毎年、施設オンブズマンの活動
報告は、約200名の入所者、さら
に通所者も抱え、相談件数とそ
の内容を含めると膨大になります。
実際、相談の予約を事前にされ
ている方で、時間がいっぱいにな
り、施設内を回る事が出来ない時
もある事にふれていました。

係として立会い、活動報告を受
けるたびに、第三者であるオンブ
ズマンに寄せられる相談内容に考
えさせられます。日常の些細なこ
とから、将来への不安、スタッフ

に対する要望などがありますが、
時には関係調整の為、オンブズマ
ンの方が相談者とスタッフとの間
に入り話し合う事もあります。相
談内容の複雑な背景を、時には調
べる間もなく回答を求められる事
もあると思いますが、救護施設あ
かつきの特性を理解していただき
ながら、相談を受けていただいて
いる事に感謝しています。(小林)

◆資格取得者

看護師 南台病院 伊東桂 古川えつ子
社会福祉士 小林真理子

介護福祉士 黎明寮 田中海之
介護支援専門員 黎明寮 小松浩則
木村春夫

高岡公枝 饭塚弥生
吉野弘子 中山正和
房村真由美 三浦晴美
加藤美加 玉置みな子
田中洋子 住山浩二

やすらぎの園 やすらぎの園
けやきの郷 岡田浩
吉野弘子 中山正和
房村真由美 三浦晴美
加藤美加 玉置みな子
田中洋子 住山浩二

◆新しい送迎車両を購入

「やすらぎの園サービスセンター」
では、2008年度の日本財團車
いす対応車(普通車)の整備事業
により、平成21年3月に「日産
キャラバン車椅子対応車」を購入
しました。

利用者数の増加により、多くの
方々の送迎に利用します。(安部)

お知らせ

◆澄水園夏祭りへのお誘い

「澄水園」では、8月1日(土)
16時30分~19時30分まで、澄水園
グランドにおいて「澄水園夏祭り」
を行います。

(中村)

ありがとうございました

寄贈者「芳名(順不同)

平成21年4・5・6月

☆
金
員

澄水園保護者会様 * 吉田
千秋様 * 八木眞人様

☆ 物品

東京善意銀行經由久保村
方光様 * 明治神宮星敎会様 •
同婦人部わかば会様 * 山谷
明広様 * 岩佐嘉司馬様 * 他
匿名1件

行
事
予
定

（ ）内は日付
7・8・9月

8月	7月	9月	8月	7月	7月
帰省終了	夏祭り会	家族会	帰省開始	澄水園	黎明寮
(8)	(1) 25	(25)	(11)	喫茶オアシス支援	一泊旅行
				(14) (21)	(9) (10)
				(10)	

○ 有料老人ホーム
「熱海ゆどりあ郷」
○ 0120(058)2111

9月	8月	7月	◆	9月	8月	7月	◆	9月	8月	7月	◆	9月	8月	7月	◆	9月
小旅行	敬老祭 (21)	火災総合訓練 (7)	七夕祭り (5)	法律相談	熱海ゆとりあ	の郷	アパー	テイ	誕生会 (26)	レクレー	ーション (8)	誕生会 (22)	レクレー	ション (11)	南台病	院
家族懇談会 (8)	家族会 (22)	やすらぎの園	納涼祭	・慰靈祭	夏祭り	夏祭り	ジヨギング	けやきの郷	のぞみ作業所	のぞみ作品展 (15 → 21)	夏休み (13 → 15)	けやきの郷	のぞみ作業所	のぞみ作品展 (15 → 21)	敬老祝賀会 (26)	家族懇談会 (12)
敬老祝賀会 (26)	家族会 (22)	やすらぎの園	納涼祭	・慰靈祭	夏祭り	夏祭り	ジヨギング	けやきの郷	のぞみ作業所	のぞみ作品展 (15 → 21)	夏休み (13 → 15)	けやきの郷	のぞみ作業所	のぞみ作品展 (15 → 21)	敬老祝賀会 (26)	家族懇談会 (8)

黎明会の運営理念

施設・病院

- 一 利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
二 保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。

- 三 地域と協働し、広く社会に貢献します。

四 常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。

五 福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

南台病院診療科目一覽表

歯科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	整形外科	神経科	リハビリ科	月木の午前・午後(予約)
皮膚科	水の午前・午後・土の午前	月から金の午前・午後	火木金の午前・月水土の午後	月水の午前	火金の午前	木金の午前・午後(予約)	月から金の午前	火金の午後
歯科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	整形外科	神経科	リハビリ科	月木の午前・午後(予約)
皮膚科	水の午前・午後・土の午前	月から金の午前・午後	火木金の午前・月水土の午後	月水の午前	火金の午前	木金の午前・午後(予約)	月から金の午前	火金の午後
歯科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	整形外科	神経科	リハビリ科	月木の午前・午後(予約)

受付
午前 8時30分から11時30分
午後 1時から4時

●黎明会が経営している
施設・病院●